

# 株式上場をと思うが企業買収見ると二の足

株式上場を考えています。しかし、昨今の企業買収を見るとういのかどうか…。

(東京都、IT関連)

ベンチャー企業にとって、確かに株式上場は一つの夢かもしれませんが、でも、どうなんでしょう？ 上場する企業の多くが、資金調達や知名度向上による優秀な人材の確保を上場の目的に挙げてはいるけれど、非上場でも有名な企業はたくさんあります。私は他人に自分の米びつを荒らされたくないですね。証券会社から上場を勧められたこともあったけど、今のところその気はありません。当社なんか、上場したらすぐに買われちゃう。

誤解してもらっては困るんですが、同族経営が良いと言ってるわけではありません。当社では私以外の野村家の人間は、女房はもちろん、入社している2人の息子も取締役にしてません。社員持ち株制を取り入れ、利益の10%は配当に回すようにしています。当社の基本はやっぱりモノづくりだし、マネーゲームの対象にはされたくない。もし会社を売るとなったら、こっちは値段を付けて売りますよ。

## マネーゲームでなく 基本はモノづくり

仮に上場したとして、私の持ってる株を売却すれば多くの利益を得られるかもしれない。でも、私は金持ちになることにこれっぽっちの興味もないんです。お金があっても何に使うのか。田園調布とか六本木ヒルズに住みたいとも思わないし今のマンションで十分。当社は地元の大田区(東京都)の高齢者福祉に寄付しています。別に自慢するわけじゃないけど、いろいろお金の使い道の方がよっぽど有用に思えます。今では小学校で株取引について教えるところがあると聞きます。

一方で鉛筆を削るナイフは危ないから持って行っちゃ駄目だっていうじゃないですか。私からすれば言語道断。将来の日本のためにも、もっと真剣にモノづくりの魅力を教えてもらいたいものです。

(今回の回答者はマテリアルの細貝淳一社長です。このコーナーへの感想、回答者への質問は、J020003@tky.nikkan.co.jpまで)

## 悩み? 聞くよ!

~東京・大田の4人が答える~

### 回答者

南武社長 野村 和史さん

のむら・かずし 青山学院大卒、父が創業した南武に61年(昭36)入社するも会社が火事で全焼、外資系商社で活躍。84年に復帰し95年社長。67歳。エンジン鑄造などの金型用中子抜き油圧シリンダーで圧倒的シェア。

